

---

## 放射線緊急事態における避難法

---

原子力発電所の事故や放射能汚染爆弾など、放射線緊急事態が発生した場合は、自宅または事故のあった区域から退去する必要があります（避難）。事故区域（事故または爆発が発生した区域）から、放射性雲や放射性気流（プルームと呼ばれる）が移動する方向によっては、その区域から避難するか、緊急避難所に移動する必要があります。このファクトシートは、あなたやあなたの家族を守るための、最善の措置を判断する際に役立つでしょう。

### 放射線緊急事態が発生した際に取りるべき行動

放射線を伴う事故が発生した場合、事故または意図的なものであるかどうかに関係なく、ラジオを聴くか、テレビでの報道を見て、自分のいる区域から避難する必要があるかを確認します。放射性プルームが移動する方向や、プルームを回避する方法を確認するため、避難するよう指示があるまで待機することが重要です。

### 自分のいる場所で退避するよう指示された場合に取りるべき行動

場合によっては、避難の指示が与えられるまで、自分のいる場所で退避する必要があります。屋内に留まってください。すべての窓やドアを閉め、施錠し、暖炉のダンパーも閉めます。ファン、エアコン、強制空気加熱装置など外気を室内に持ち込むものをすべて止めます。自宅または職場の中央に位置する部屋に移動するか、可能な場合は地下室に移動してください。シェルターには、できる限り窓の少ない部屋を選びます。屋内退避の詳細については、疾病予防管理センターが作成したファクトシート「放射線緊急事態における屋内退避（Sheltering in Place During a Radiation Emergency）」をご参照ください。

### 避難すべきか判断する方法

避難する必要がある場合は、地元の警官、緊急コーディネーター、または政府の役員から、ラジオやテレビでのメッセージを通して警告が発せられます。地元の機関は状況に応じて、避難するよう住民に指示する前に、放射性プルームが移動する方向を確認する必要があります。緊急避難所に移動する時期、避難所の場所、および放射性プルームを回避して避難所に到達する経路については、地元の機関から通知があります。

### 避難しないよう指示される理由

場合によっては、避難するよりも、その場に留まる方が安全である場合があります。例えば、お子様の学校が、事故が発生した場所から数キロ離れた、放射性プルームに対して風上の方向にあるとします。この場合、学校にいるお子様は、放射性プルームにさらされる危険のある自宅に帰るよりも、学校に留まった方が安全です。

### 避難するよう指示された場合に取りるべき行動

迅速に行動し、地元の役員や緊急コーディネーターによる指示に従います。地元の役員は状況に応じて、特別な指示を住民に与えます。時間があれば、エアコン、暖房機、または換気システムを止めます。時間があれば、すべての窓やドアを閉め、施錠します。

車内にいる場合は、窓を閉め、換気システムを止めます。交通手段がない場合は、緊急時に先立ち、相乗りさせてくれる人と一緒に計画を立ててください。車を運転できない人、または運転しない人に対して、どのような計画が用意されているか、地元の役員に確認します。

## 緊急避難所に持参すべきもの

緊急避難所には、ほとんどの必需品が用意されています。服用中の医薬品や着替え用の衣服を持参してください。持参する必要のある、その他の必需品については、緊急コーディネーターから通知があります。

## ペットの取り扱い

ペットが心配になる場合は、緊急時に先立ち、同伴する計画を立てます。ほとんどの避難所では、ペットの同伴が認められていません（盲導犬などの介助動物は除く）。緊急事態が発生した場合、他の地域にお住まいの友人または親戚の家にペットを預けることができるかお尋ねください。緊急時におけるペットの取り扱いに関する詳細は、連邦緊急事態管理庁が作成したファクトシート「ペットと災害（Pets and Disasters）」をご参照ください。

## 原子力発電所周辺にお住まいの場合

原子力発電所から10マイル（約16キロ）以内の場所にお住まいの場合は、原子力発電所の緊急警告システムについて確認してください。原子力発電所が計画した、地域住民に対する警告方法を知らない場合は、発電所を操業する電力会社にお問い合わせください。緊急事態が発生した場合、電力会社には、地域住民に連絡を取る計画を用意することが法律によって要求されます。電力会社はまた、毎年、避難計画と避難経路を地域住民に伝える必要があります。

## 避難に関する詳細の入手先

放射線および緊急時の対応に関する詳細については、CDC ウェブサイト [emergency.cdc.gov](https://www.emergency.cdc.gov) を参照するか、以下の組織までご連絡ください：

以下に示すいずれかにご連絡いただけます：

- 州または地域の衛生局
- 連邦緊急事態管理庁
- アメリカ赤十字
- 疾病予防管理センター
  - 一般対応ホットライン（CDC）
    - 800-CDC-INFO
    - 888-232-6348（TTY）
  - 緊急事態への備えと対応ウェブサイト（[emergency.cdc.gov](https://www.emergency.cdc.gov)）
  - 電子メールでのお問い合わせ：[cdcinfo@cdc.gov](mailto:cdcinfo@cdc.gov)

- 郵便でのお問い合わせ：  
Public Inquire c/o BPRP  
Bioterrorism Preparedness and Response Planning  
Centers for Disease Control and Prevention  
Mailstop C-18  
1600 Clifton Road  
Atlanta, GA 30333